

🍊みかんちゃんを救え!(宝探し遊び)



雪の中にみかんを隠し、宝探し遊びを楽しみました! 初めに"みかんちゃんは、体に入って悪いバイ菌とたたかうから、みんなに食べてもらいたいんだって"とみかんちゃんのお話をして…。



"みかんちゃんがお正月はお餅の上に乗せられて、誰も食べてくれないって、お外に飛び出したら雪に埋まって動けなくて、カラスが狙ってるから助けに行こう!" ということで、いざお外へ😊



お外に行く途中、うさぎ組の留美先生に「どこ行くの?」と聞かれると、「みかんちゃん助けるの」「カラスに食べられちゃう」と伝えていて、お話をちゃんと理解して助けたいと思っている姿に感動💧



園庭に出ると、いました! 雪に埋もれたみかんちゃん😭



「あった!!」と雪に足を取られながらも駆け出す子ども達😊



夢中になって拾って拾います😊



上から見るとみかんちゃんの姿は見えないけれど、何だか穴が空いてると、注意深く観察👁️



みかんちゃんを発見すると、嬉しさから手袋を投げたし素手掴んでいました👊



まるで"大丈夫だった?"と、問いかけているかのように、見つけたみかんちゃんをしばらく眺めていました♡



1人1個のみかんちゃんを見つけよう、と呼びかけるもあつと言う間に何個ものみかんを抱えていました🍊見つけるのが楽しいんですね😊



ご飯の時に食べようと、お盆に見つけたみかんを集め、期待が膨らむ子ども達!



自分で見つけた喜びから、お盆に置くのも惜しくてなかなか手放せない子も😊



自分で見つけた喜びで自然と笑顔が溢れます♡



集めたみかんをみんなで「1、2、3、…」と保育者の真似っこをしながら数え、数への興味も広がります🌟全部で20個のみかんちゃんを救出!!「やったー!」と喜ぶ姿も😊



その時、電信柱に2羽のカラスが!「あっ!」子ども達に一瞬緊張が走ります😓「みかんちゃんもういないよってバイバイしよう」と伝えと、安心したように「バイバイ」と手を振っていました😊



みかんは給食の時間に食べたのですが、果物が苦手な今までみかんを食べなかったお友達も「みかんちゃん食べて欲しいんだって」と伝えると何と!!食べてくれました😊



楽しかった体験からか「みかんちゃん、美味しい♡
もっと」と、おかわりを欲しがるとも😊

助けたという思いから愛着が湧いたようで、「かわ
い」と撫でてから食べている子もいましたよ😊

見えないものを探す想像力や集中力が育つ宝探し遊び🌟食べ物を隠したことで、楽しかった体験が、食への意欲につながり、苦手だったみかんを食べてみようと思うきっかけになったり、見つけたことを友達や保育者に知らせて共有する姿に協調性が育っていることが感じられました❤️また、みかんちゃんを助けたいという思いやりの気持ちも育っているんだなーと、嬉しくなりました😊